様式第16号(第13条関係)

　　年　　月　　日

　(あて先)岐阜市保健所長

病院(診療所)の名称・住所

管理者氏名

診療用放射線照射装置装備届出書

　下記のとおり診療用放射線照射装置を備えるので、医療法施行規則第26条の規定により届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 名称所在地 | TEL(　　　)　　―　　　　　　 |
| 診療用放射線照射装置に関する事項 | 製作者名 | 　 |
| 型式 | 　 |
| 個数 | 個 |
| 装備する放射性同位元素の種類 | 　 |
| 装備する放射性同位元素の数量 | Bq |
| 診療用放射線照射装置を使用する医師、歯科医師又は診療放射線技師の氏名及び放射線診療に関する経歴 | 氏名 | 職種 | 放射線診療に関する経歴 |
| 　 | 　 | 　 |
| 予定使用開始年月日 | 　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 診療用放射線照射装置の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要 | 線源収納容器の遮蔽(照射口閉鎖時) | 1mの距離における空気カーマ率　70μGy毎時以下・超える |
| 二次電子ろ過板 | 有・無(理由　　　　　　　　) |
| 照射口を遠隔操作によって開閉できる構造 | 有・無(理由　　　　　　　　) |
| 診療用放射線照射装置使用室の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要 | 主要構造部等の構造 | 耐火構造・不燃材料 |
| 使用室の天井、床、周囲の壁、出入口の扉、窓等の遮蔽 | 画壁の外側における実効線量が1mSv／1週間以下・超える |
| 遮蔽物の構造・材料・厚さ等 | 天井 | 　 |
| 周囲の壁 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 監視用窓 | 　 |
| 床 | 　 |
| 出入口の扉 | 　 |
| その他の開口部 | 　 |
| 出入口の数 | 常時使用　　　箇所その他　　　箇所(用途　　　　　　　　) |
| 放射線発生時その旨を自動的に表示する装置 | 有・無 |
| 使用室を示す標識 | 有・無(使用室の名称　　　　　　　　　　　　　) |
| 貯蔵施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 貯蔵施設の種類 | 貯蔵室・貯蔵箱等（　　　　　　　　） |
| 貯蔵施設の遮蔽 | 画壁の外側における実効線量が1mSv／1週間以下・超える |
| 出入口の数 | 常時使用　　　箇所その他　　　箇所(用途　　　　　　　　) |
| 扉、ふた等外部に通ずる部分の鍵等 | 有・無 |
| 貯蔵施設を示す標識 | 有・無 |
| 受皿、吸収材等の汚染拡大防止設備、器具 | 有・無 |
| 貯蔵室 | 主要構造部等の構造 | 耐火構造・非耐火構造 |
| 遮蔽物の構造・材料・厚さ等 | 天井 | 　 |
| 周囲の壁 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 監視用窓 | 　 |
| 床 | 　 |
| 出入口の扉 | 　 |
| その他の開口部 | 　 |
| 特定防火設備に該当する防火戸(扉、空調ダクト等) | 有・無 |
| 貯蔵箱等 | 個数 | 個 |
| 構造 | 耐火構造・その他(理由　　　　　　　　　　　　) |
| 貯蔵容器 | 貯蔵容器の有無 | 有・無 |
| 容器の遮蔽(1mの距離における貯蔵時の実効線量率) | 100μSv／時以下・超える |
| 貯蔵容器の構造、材料、厚さ等 | 　 |
| 気密な構造(空気を汚染するおそれのある状態での貯蔵) | 適・否 |
| こぼれにくい構造、液体が浸透しにくい材料(液体状態での貯蔵) | 適・否 |
| 貯蔵容器の標識 | 有・無 |
| 貯蔵する放射性同位元素の種類及び数量の標識 | 有・無 |
| 運搬容器の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 運搬容器の有無 | 有・無 |
| 運搬容器の遮蔽(1mの距離における実効線量率) | 100μSv／時以下・超える |
| 運搬容器の構造、材料、厚さ等 | 　 |
| 気密な構造(空気を汚染するおそれのある状態での運搬) | 適・否 |
| こぼれにくい構造、液体が浸透しにくい材料(液体状態での運搬) | 適・否 |
| 運搬容器の標識 | 有・無 |
| 運搬する放射性同位元素の種類及び数量の標識 | 有・無 |
| 放射線治療病室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 放射線治療病室の天井、床、周囲の壁、出入口の扉、窓等の遮蔽 | 画壁の外側における実効線量が1mSv／1週間以下・超える |
| 遮蔽物の構造・材料・厚さ等 | 天井 | 　 |
| 周囲の壁 | 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 監視用窓 | 　 |
| 床 | 　 |
| 出入口の扉 | 　 |
| その他の開口部 | 　 |
| 放射線治療病室を示す標識 | 有・無 |
| 突起物・くぼみ及び仕上げ材の目地等の隙間の状況 | 適・否 |
| 内部の壁、床等の表面の材質(耐浸透性、腐食しにくい材料) | 適・否 |
| 診療用放射線照射装置の使用による放射線障害の防止に関する予防措置の概要 | 管理区域 | 管理区域の設定 | 添付書類(平面図)のとおり |
| 管理区域の境界(1.3mSv／3か月を超えない措置) | 有・無 |
| 立入制限措置 | 有・無 |
| 標識 | 有・無 |
| 注意事項の掲示 | 患者 | 有・無 |
| 従事者 | 有・無 |
| 敷地内居住区域及び境界(250μSv／3か月を超えない措置) | 有・無 |
| 入院患者の被ばく防止(1.3mSv／3か月を超えない措置) | 有・無 |
| 放射線診療従事者等の被ばく防止 | 被ばく線量測定用具 | □　ポケット線量計　□　フィルムバッチ□　TLD　　　　　　□　ガラスバッチ□　OSL線量計　　　□　その他(　　　　) |
| 外部被ばくを少なくする措置 | 有・無(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 診療用放射線照射装置により治療中の患者への標識 | 有・無 |

添付書類

　1　診療用放射線照射装置使用室、放射線治療病室及び貯蔵施設の平面図及び側面図

　2　放射線量測定結果報告書又は遮蔽計算書

備考

　1　診療用放射線照射装置使用室、放射線治療病室及び貯蔵施設の平面図及び側面図には、隣接室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明示すること。

　2　診療用放射線照射装置使用室、放射線治療病室及び貯蔵施設の平面図及び側面図は、照射方向並びに発生管から天井、床及び周囲の画壁の外側までの距離(メートル)を記入した50分の1又は100分の1の縮図とすること。

　3　管理区域の境界、標識、使用中ランプ等の位置を図中に記入すること。

　4　診療用放射線照射装置を備えようとするときは、あらかじめ届け出なければならない。